

船舶事故等調査報告書

平成21年5月28日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2009神第59号	
事故等名	押船広峯丸被押バージ広峯2号衝突(岸壁)	
発生年月日時刻	平成21年1月5日11時10分ごろ	
発生場所	阪神港大阪区	
事故等調査の経過	調査の概要:平成21年3月3日 神戸・地方事故調査官が海難報告書を入手し、3月6日船長及び船舶所有者から口述聴取 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報		
船種・船名・総トン数	A 押船 広峯丸 29トン	
船舶番号(IMO 番号)	134210	
船舶所有者等	望月海運株式会社	
船種・船名・総トン数	B バージ 広峯2号 700トン(積トン数)	
船舶番号(IMO 番号)	なし	
船舶所有者等	望月海運株式会社	
乗組員等に関する情報	船長 五級海技士(航海)	
負傷者	なし	
損傷	A なし	
	B 船尾擦過傷	
	岸壁 コンクリートの一部剥離	
事故等の経過	A船は、阪神港大阪区で、ふ頭間を移動するためB船を押航中、平成21年1月5日11時10分ごろ、B船の船尾が岸壁に衝突した。気象・海象は、平穏であった。衝突の結果、B船の船尾に擦過傷、岸壁の一部が剥離を生じた。当時は南東の風、風速1.3m/sであった。	
分析	気象・海象の関与	なし
	乗組員等の関与	あり
	船体・機関等の関与	なし
	判明した事項の解析	A船がふ頭間を移動するためB船を押航中、操船を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、A船が、ふ頭間を移動するためB船を押航中、操船を適切に行わなかったため、B船の船尾が岸壁に衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	